

調、御取、鰻、短鰻、鳥賊、熬海鼠、鯖、雜、紫菜、海藻、島蒜、庸、輸布、中男、作物、雜、紫菜、

〔毛吹草三〕隱岐

和布 串鮑 鰯 海馬 灯松 桐板島桐ト云シテ 桑板

〔倭訓栞中編三十〕於おきろく 隱伎縁とかけり、緑青にて畫具に用う、いにしへ隱伎國の産を佳と

せしにや、奈良の大佛の腹中はこのをもて埋たりといふ、今東大寺の寶藏にあり、

〔隱州視聽合記三島後紀〕島後中 男五千六百二人 女五千五百六拾四人 僧百六人 合壹萬千

二百七拾貳人

〔隱州視聽合記四島前紀〕島前 男二千二百八拾八人 女二千二百九拾一人 僧五十人 合四千

六百三十九人也

〔官中秘策四〕隱岐國 四郡〇中略

一人數壹萬八千九百三拾壹人 內九千五百貳拾九人 女男

〔吹塵錄五〕文化元年諸國人數調

一人數貳萬千六百六拾人 高壹萬貳千六百六拾五石餘 隱岐國

皆御料 內壹萬八千八百七拾八人 女〇中略

弘化三年丙午諸國人數調〇中略

一人數貳萬六千貳百八人 高壹萬貳千五百五拾九石餘 隱岐國

皆御料 內壹萬三千貳百六拾七人 女男

〔人國記〕隱岐國

風俗

隱岐國之風俗、柔弱ニ而放逸成國也、知夫利之郡之者ハ實儀ニシテ賴布所有、海部周吉穩地之郡ハ風ニ從草之如ク、善ニモ惡ニモ否ト不謂而相從之風儀也、遠島ナレドモ、石州ヨリハハルト